

平成28年度
宮崎県職員採用試験【大学卒業程度（建築）】

専門論文試験課題

＜課題＞

本県では、昭和56年以前の耐震基準で建てられた木造住宅の耐震化を促進するための補助を行っているが、所有者の殆どが高齢者であることや経済的な負担が大きいことから耐震化が進まないのではないかと指摘を受けています。

そのような中、先般の熊本地震により県民の木造住宅の耐震化への関心が高まり、今年の6月定例県議会において、知事が補助対象を広げる意向を示したところであります。

そこで、次に示す現行の補助制度を踏まえ、さらに県民が使いやすい制度とするために必要と考えられる具体的な補助メニュー及びその効果について、あなたの考えを述べなさい。

【現行制度】

1 耐震診断

10分の10を補助（補助限度額6万円）

※一般財団法人宮崎県建築住宅センターの補助を含む

2 耐震改修設計

3分の2を補助（補助限度額10万円）

3 耐震改修工事

(1) 耐震指標が0.7未満のものを1.0以上とする場合、2分の1を補助（補助限度額75万円）

(2) 耐震指標が0.7以上1.0未満のものを1.0以上とする場合、3分の1を補助（補助限度額50万円）